

東京電力ホールディングス(株)福島第一原子力発電所
2021年度 パフォーマンス向上会議情報(2021年10月18日(月)分)

◆不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

2021年10月18日のパフォーマンス向上会議で審議された不適合は、下記のとおりです。

番号	不適合内容	グレード	発見日
1	【6号機 タービン建屋屋外北西側のルーフトレン配管の腐食について】 当直員が6号機 タービン建屋屋外北西側のルーフトレン配管腐食部から、雨水が滴下していることを確認。 腐食部からの雨水滴下による他設備、環境への影響はない。 今後、腐食部を補修予定。	GⅢ	10月12日
2	【増設多核種除去設備(B)系のブースターポンプ(1B)軸封部からの水の漏えいについて】 当直員が増設多核種除去設備(B)系のブースターポンプ軸封部から水が漏えいしていることを確認。 漏えいが継続して発生していることから、(B)系の運転を停止し、漏えいは停止。 漏えいした水は、すべて受け皿に収まっており堰外への流出はなし。 また、運用可能な多核種除去設備は他にあり、汚染水処理に影響なし。 今後、当該ポンプの点検を実施予定。	GⅢ	10月13日
3	【凍土遮水壁設備 冷却水循環ポンプ(2A-4)の異常停止について】 当直員が凍土遮水壁設備 冷却水循環ポンプ(2A-4)の試運転後に、当該ポンプの故障警報が発生し、ポンプが異常停止したことを確認。 予備機を運転することにより、冷却能力には問題なし。 今後、当該ポンプの点検を実施予定。	GⅢ	10月12日